

■ 開講年度	■ 開講学期	■ 開講学部等		
2021	前学期	法文学部人文社会学科		
■ 科目ナンバリング	■ 時間割番号	■ 科目名[英文名]		
LdG1C-2LTR-293	112931	フランス言語文化概論II Introduction to French Language and Culture II		
■ 担当教員[ローマ字表記]				■ 単位数
柳 光子 [YANAGI Mitsuko]				2
■ 授業科目区分		■ 専門教育科目 専門教育科目	■ 対象学生	■ 対象年次 1～

### 授業題目

フランス文学に見るヒーローの系譜  
(Transition of Heroic Types in French Literature)

### 授業のキーワード

フランス (France), フランス文学 (French Literature), ヒーロー(Hero)

### 授業の目的

フランス文学の背景と潮流を学ぶとともに、ひとつのテーマを定めて複数の作品を比較検討する楽しみを知り、文化の多様性を認識する。

### 授業の到達目標

- (1) フランス文学の特徴や代表的作品について論述することができる。
- (2) 文学作品を時代背景や文化的状況を考慮して読解することができる。
- (3) 文化の多様性を認識し、異文化理解への一助とすることができる。

### ディプロマ・ポリシー (卒業時の到達目標) / 共通教育の理念・教育方針に関わる項目

幅広い教養と人文社会諸科学の基本的な知識を身につけている。  
人文社会諸科学のいずれかの分野の専門的知識と技能を身につけている。

### 愛媛大学学生として期待される能力 (愛大学生コンピテンシー) に関わる項目

個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得できる  
広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる  
他者を理解し、他者のために役立つことができる

### 授業概要

\* この科目は対面授業で開講する予定ですが、感染等の状況によっては実施形態を変更する場合があります。遠隔授業になった場合は、数回の非同期型が混じる可能性はありますが、原則として同期型での授業となる予定です。また、対面授業での実施が可能な場合にも、非同期型の遠隔授業の形態で実施される回が数回、設けられる予定です。

フランス文学を彩るヒーロー像をテーマに、時代背景と文学・思想の潮流を概観しつつ主要作品を解説します。作品の実例は中世から近現代まで幅広くとりあげますが、古典的な作品にやや重点を置きます。なお、戯曲の上演収録DVDや映画化・ドラマ化された作品を鑑賞する機会を可能な限り設ける予定ですので、その都合によっては、下記スケジュールに順序の入れ替えなど多少の変動がありえます。

フランス文学は、いかなる場所でもどんな時代でも通用するような形式上の明晰さと、主題の普遍性とを追求する姿勢に

特徴があると言われています。ヒーロー像の描き方や本質という点に着目しても、プロトタイプとしてくり返し模倣されてきたものが少なくありません。身近な小説や映画・ドラマのなかに類似のタイプを探したり、さまざまなヒーロー像が分割されたり統合されたりしている例を検証してみるのも一興でしょう。

## 授業スケジュール

1. 授業のガイダンス、ヒーローの条件とヒロイズムの諸相
2. 神話や伝説・歴史上の英雄たち
3. 作品鑑賞『ロランの歌』『トリスタンとイゾー（イゾルデ）』
4. 古典主義の理想——コルネイユ劇のヒーローたち
5. 作品鑑賞『ル・シッド』『オラース』
6. アンチ・ヒーローの源流——危険な貴公子たち
7. 作品鑑賞『ドン・ジュアン（ファン）』
8. 革命の足音——主人より賢い召使いたち
9. 作品鑑賞『スカパンの悪だくみ』『フィガロの結婚』
10. ロマン派の情熱とナポレオン崇拜
11. 作品鑑賞『レ・ミゼラブル』前編
12. 作品鑑賞『レ・ミゼラブル』後編
13. 追われるヒーローの系譜——悪漢小説から怪盗紳士へ
14. 作品鑑賞『奇岩城』『ルパンの告白』
15. 番外編：美貌はヒーローの必須条件か？

## 授業時間外学習にかかわる情報

目標とする知識と能力を身につけるには、授業に加えて受講生自身による学習を必要とします。特に予め配付された資料には、必ず目を通してから出席することを心がけてください。

## 成績評価方法

1. 平常点（出席カードへのコメントなど） 30%
2. レポート（2回の実施予定） 70%

## 受講条件

フランス文学およびフランス語に関する予備知識は特に必要としない。「フランス言語文化概論Ⅰ」を受講している必要ありません（科目名のⅠやⅡという数字は担当教員が異なることを示すための番号であり、履修の順序やレベルの違いを意味するものではありません）。

## 受講のルール

講義形式で授業を行いますが、受講生からの積極的な発言を歓迎します。私語をはじめとする迷惑行為は厳禁。

授業中に配付する資料を、次の回以降に受け取ることはできません。欠席などで受け取らなかった場合、ただちに教員に連絡し、次回の授業の前日までに教員研究室へ取りにくること。それができなかつた場合は、他の受講生から借りてコピーするなどして自分で解決しなければなりません。資料が紙媒体ではなく、Moodle コース上からダウンロードする形で配付される場合も、所定の期間を過ぎての利用はできないため、必ず「予習」できるよう準備する習慣を身につけてください。

## 教科書（購入の必要のある図書）

教科書1	書名	-	ISBN	
	著者名		出版社	出版年

## 参考書（購入する必要はないが、推奨する図書）

参考書1	書名	中世文学集（2）ローランの歌・狐物語	ISBN	4480020764

	著者名	-	出版社	筑摩書房	出版年	1986
参考書2	書名	<a href="#">トリスタン・イゾー物語 (改版)</a>			ISBN	4003250311
	著者名	ジョゼフ・ベディエ	出版社	岩波書店	出版年	1985
参考書3	書名	<a href="#">古典劇集1(世界文學大系:14)</a>			ISBN	学術ID: BN01875630
	著者名	コルネイユほか	出版社	筑摩書房	出版年	1961
参考書4	書名	<a href="#">ドン・ジュアン</a>			ISBN	9784003251232
	著者名	モリエール	出版社	岩波書店	出版年	2008
参考書5	書名	<a href="#">スカパンの悪だくみ</a>			ISBN	9784003251287
	著者名	モリエール	出版社	岩波書店	出版年	1953
参考書6	書名	<a href="#">フィガロの結婚</a>			ISBN	9784403110054
	著者名	ボーマルシェ	出版社	新書館	出版年	1998
参考書7	書名	<a href="#">レ・ミゼラブル (全4冊)</a>			ISBN	4480020764
	著者名	ユゴー	出版社	岩波書店	出版年	2003
参考書11	書名	<a href="#">危険な関係 (上)</a>			ISBN	9784003252314
	著者名	ラクロ	出版社	岩波書店	出版年	1965
参考書12	書名	<a href="#">危険な関係 (下)</a>			ISBN	9784003252321
	著者名	ラクロ	出版社	岩波書店	出版年	1965
参考書13	書名	<a href="#">ジル・ブラス物語 (1~4)</a>			ISBN	4003252012, 4003252020, etc.
	著者名	ル・サージュ	出版社	岩波書店	出版年	1953
参考書14	書名	<a href="#">奇岩城 (改題)</a>			ISBN	9784102140031
	著者名	モーリス・ルブラン	出版社	新潮社	出版年	1959

### 教科書・参考書に関する補足情報

教科書は使用せず、必要に応じて資料を配付。

### 参考書に関する図書館への連絡事項 (この欄は学生から参照することはできません)

### オフィスアワー

木曜日 15:00~16:00 (時間調整が必要な場合があるため、できるだけ前日までにメールで連絡してください。また、事前に連絡があれば、可能な範囲で他の曜日・時間帯にも対応します)

Eメールアドレス

---

yanagi.mitsuko.mx@ehime-u.ac.jp

連絡先

---

柳研究室：法文本館8階（801）

参照ホームページ

---

その他

---

実務経験のある教員による授業科目

---